

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2008年第51号(週報)

週報第51週(12月15日~12月21日)

◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

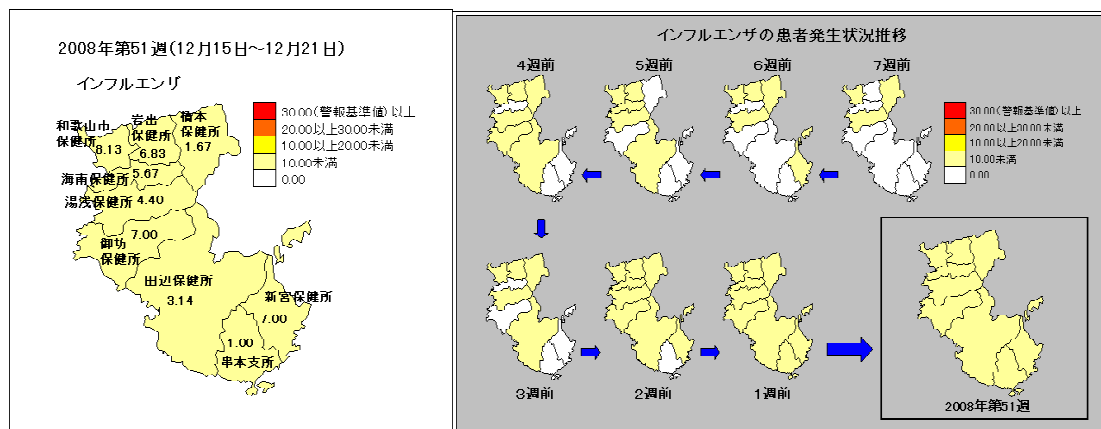
— インフルエンザ : 患者数が増加しています! —

今年の流行は昨シーズンと同様、早い時期に始まっています。

県内では患者数の増加が続いています。第51週は患者の増加率が高くなりました。インフルエンザは流行時に急激な患者の増加が見られます。患者数急増の兆しが見られますので注意が必要です。

地域別では、和歌山市保健所管内(8.13人)、御坊保健所管内、新宮保健所管内(ともに7.00人)の順で定点当たりの報告数が多いです。警報(定点当たり30人以上で発令)や注意報(定点当たり10人以上で発令)が発令されている地域はありません。なお、減少傾向にあった岩出保健所管内、湯浅保健所管内の患者数が再び増加していますので注意が必要です。

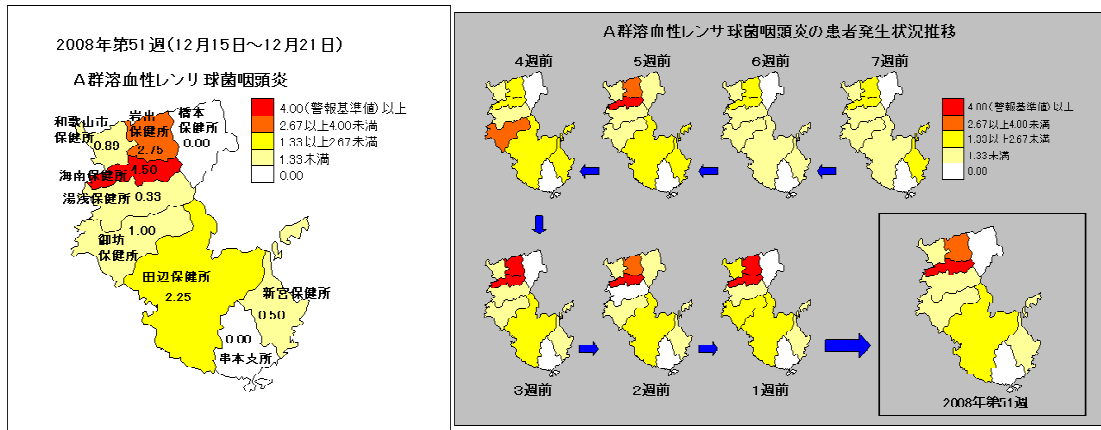
国立感染症研究所が発行するIDWR(第49週)によると、第36週から第49週(12/1~12/7)にかけて国内で分離されたインフルエンザウイルス(21都道府県、175件)の内訳は、AH1亜型[Aソ連](21.1%)、AH3亜型[A香港](52.0%)、B型(26.9%)となっており、AH3亜型[A香港]が増加してきました。なお、和歌山県(和歌山市を除く)では、県環境衛生研究センターが分離したインフルエンザウイルス(10件)については、AH3亜型[A香港](90%)、10%がAH1亜型[Aソ連](10%)でした。



— A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : 海南および岩出保健所管内に警報発令中! —

冬は患者数が多くなる季節です。例年、県内においても局地的に流行しています。

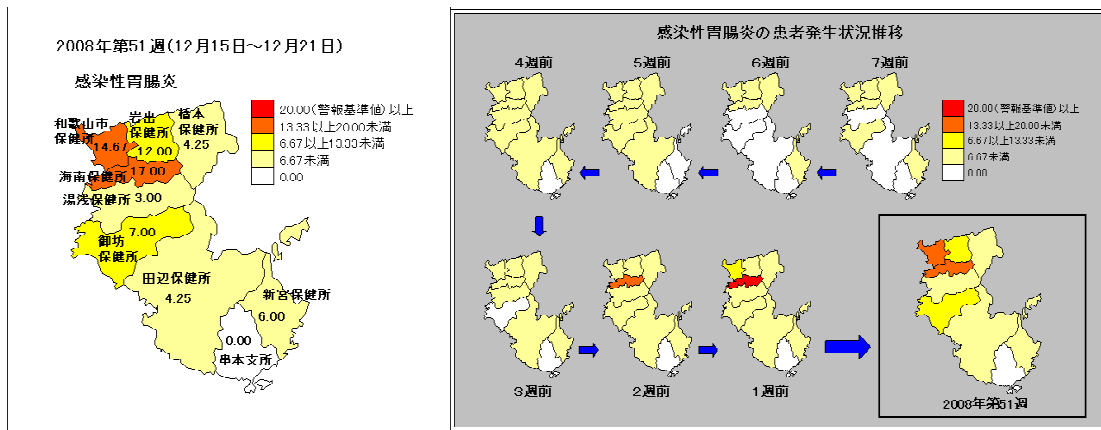
県内では、海南保健所管内(4.50人)、岩出保健所管内(2.75人)、田辺保健所管内(2.25人)の順で定点当たりの報告数が多いです(他の地域は0~1.00人)。海南保健所管内及び岩出保健所管内に発令されていた警報は今週も継続されました。警報は4.00人以上で発令されます。岩出保健所管内については患者数が減少していますが、解除基準値(2.0人)より患者数が大きいので警報は解除されていません。



— 感染性胃腸炎 : 海南保健所管内に警報発令中! —

県内の患者数が大きく増加しています。前週(第50週:12/8~12/14)の報告で、海南保健所管内に警報が発令されました。第51週の海南保健所管内の患者数についてはは定点当たり17.00人でした。警報基準値(20.0人)未満まで減少しましたが、解除基準値(12.0人)を上回るため、同管内の警報は今週も継続されました。現在のところ、他の地域に警報は発令されていませんが、患者数の大きく増加した地域が多く、流行が本格化しています。

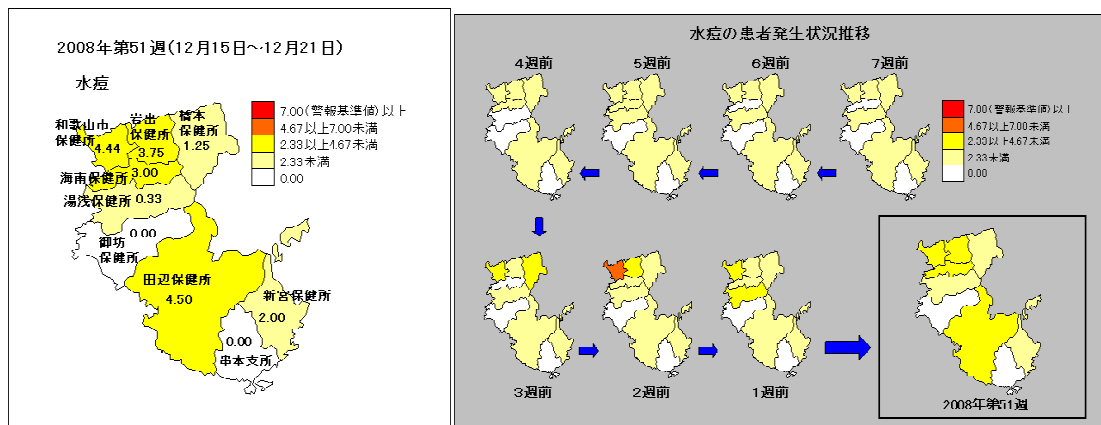
地域別では、海南保健所管内(17.00人)、和歌山市保健所管内(14.67人)、岩出保健所管内(12.00人)の順で定点当たりの報告が多いです(他の地域は0~7.00人)。



— 水痘 : 和歌山市及び田辺保健所管内に注意報発令! —

県内の患者報告数は多少の増減を繰り返しながら推移していますが、全体的には増加傾向にあります。

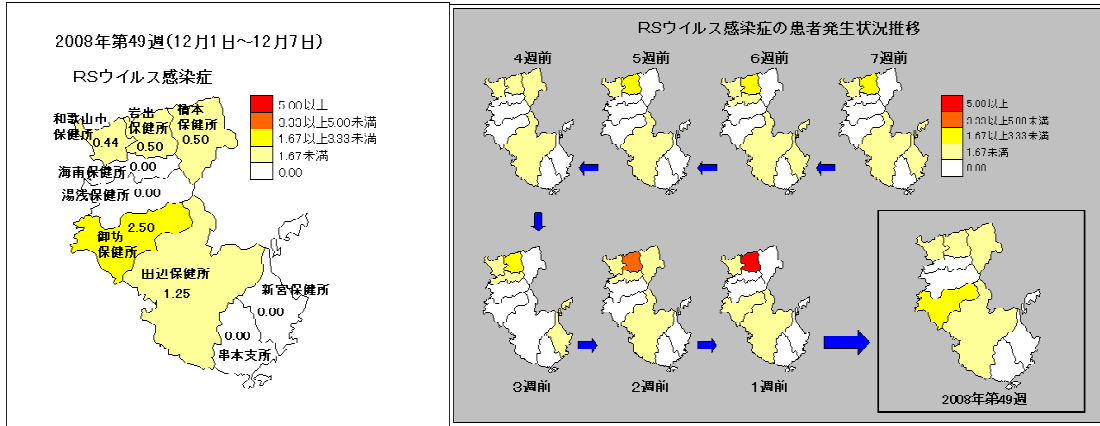
地域別では田辺保健所管内(4.50人)、和歌山市保健所管内(4.44人)、岩出保健所管内(3.75人)の順で定点当たりの報告が多いです(他の地域は0~3.00人)。今週、和歌山市保健所管内と田辺保健所管内に注意報が発令されました。和歌山市保健所管内については、第49週(12/1~12/7)の報告でも注意報が発令されました(第50週に解除)。増減しながらも多い状況が続いています。なお、注意報は定点当たりの報告数が4.0人以上で発令されます。



— **RSウイルス感染症** : **患者数が増加しました!** —

県内の患者報告数が1.42人に増加しました。これは今年2番目に多い報告数です（最大は第2週 [2008/1/7~2008/1/13] の1.68人）。報告のうち、1歳以下が82%を占めています。

地域別では岩出保健所管内（4.25人）、新宮保健所管内（2.50人）、湯浅保健所管内（1.67人）の順で定点当たりの報告が多いです（他の地域は0~1.50人）。岩出保健所管内については、第48週（11/24~11/30）に定点当たり5.00人の報告を記録した後、第49週（12/1~12/7）に0.50人まで減少しましたが、再び大きく増加しました。



◆◆ **全数把握感染症について** ◆◆

＜届出状況＞ ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：報告はありませんでした。
- 3類感染症：報告はありませんでした。
- 4類感染症：つつが虫病 1名
- 5類感染症：報告はありませんでした。

◆◆ **5類定点把握感染症（週報）について** ◆◆

＜警報注意報発令状況＞

警報発令

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（岩出保健所管内、海南保健所管内）
- 感染性胃腸炎（海南保健所管内）

注意報発令

- 水痘（和歌山市保健所管内、田辺保健所管内）

＜患者数上位5位＞

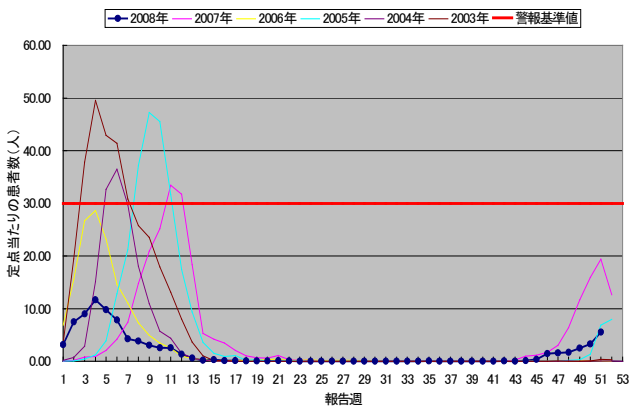
※（ ）内の数値は定点医療機関当たりの患者数

- 1位 感染性胃腸炎(9.13)
- 2位 インフルエンザ(5.56)
- 3位 水痘(2.87)
- 4位 RSウイルス感染症(1.42)
- 5位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.32)

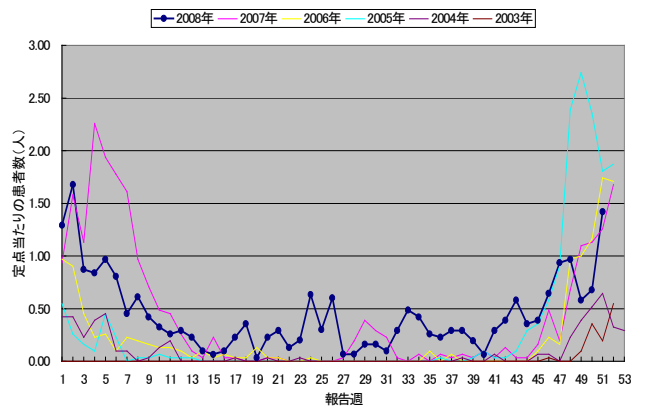
＜週報定点グラフ総覧＞

1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

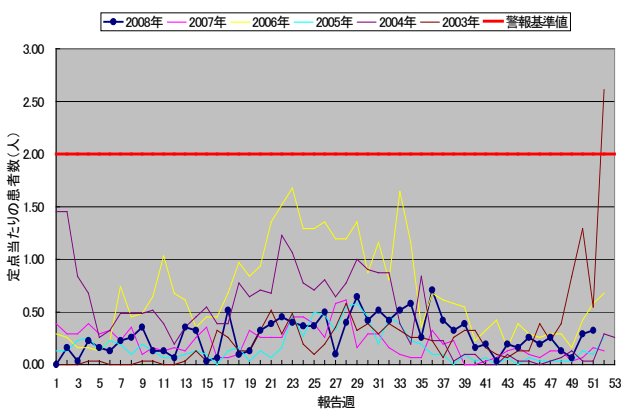
インフルエンザ(和歌山県)



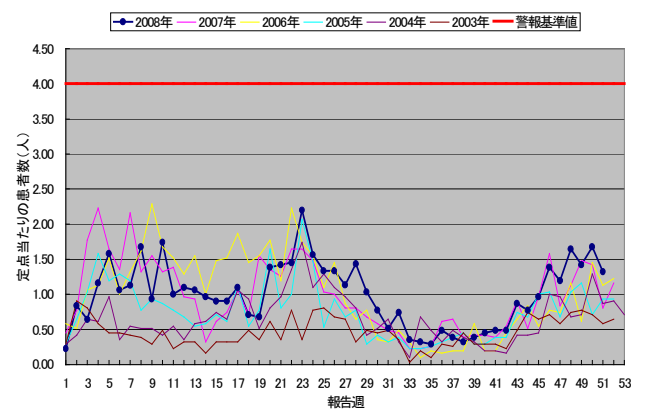
RSウイルス感染症(和歌山県)



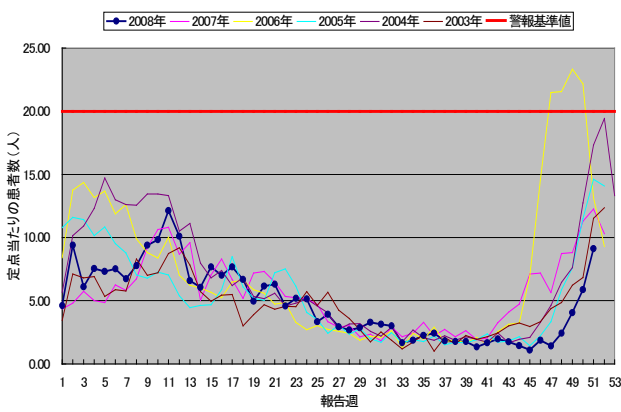
咽頭結核菌感染(和歌山県)



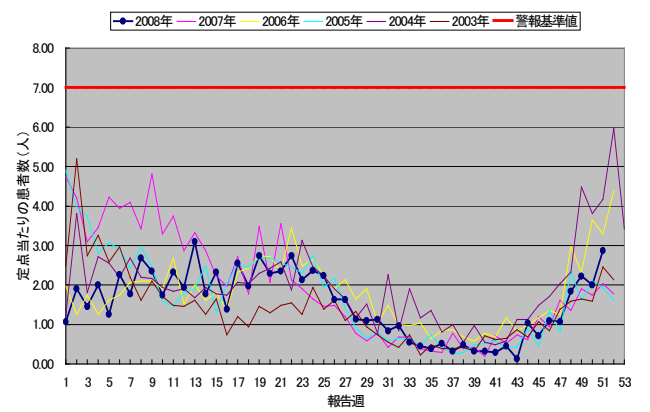
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎(和歌山県)



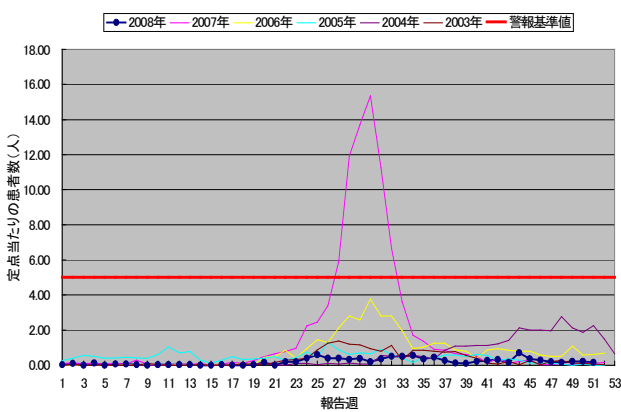
感染性胃腸炎(和歌山県)



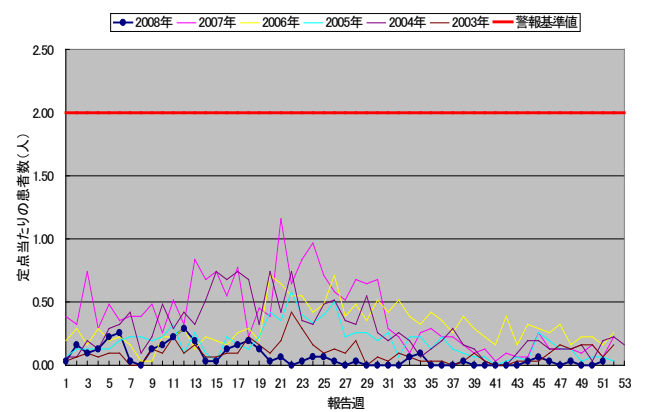
水痘(和歌山県)



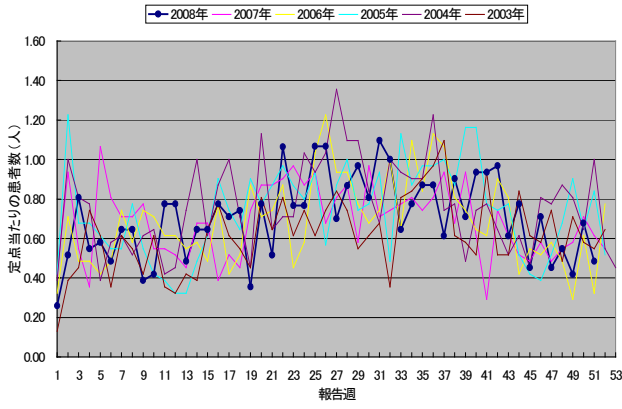
手足口病(和歌山県)



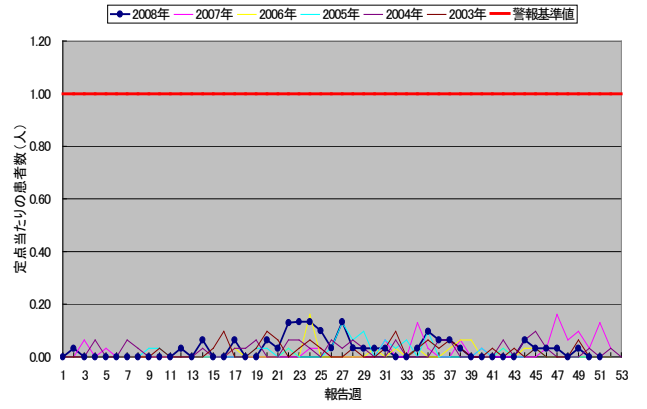
伝染性紅斑(和歌山県)



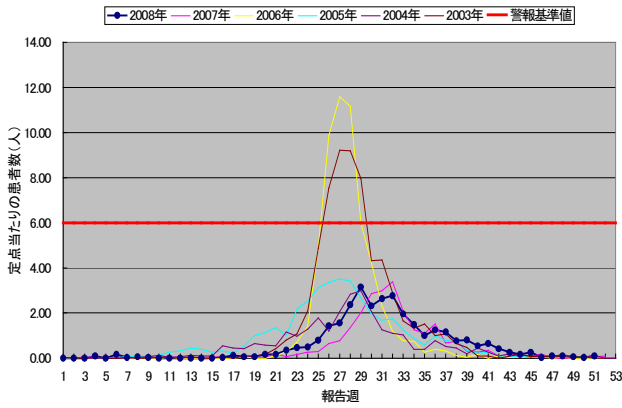
突発性発疹(和歌山県)



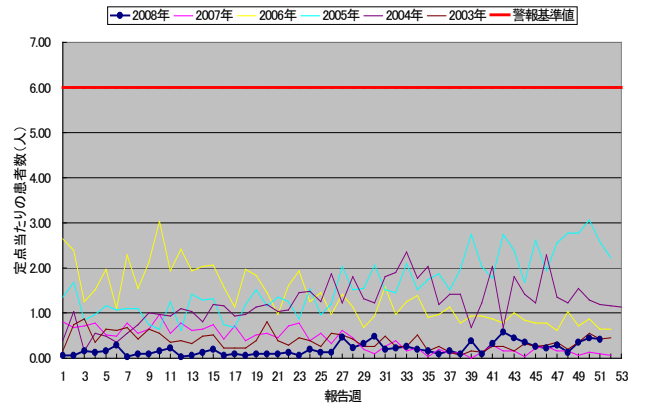
百日咳(和歌山県)



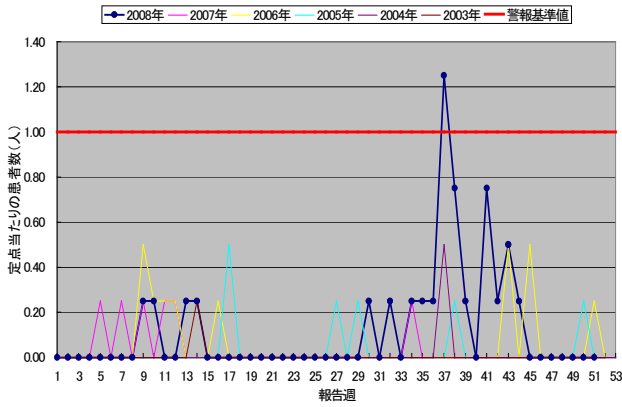
ヘルペギーナ(和歌山県)



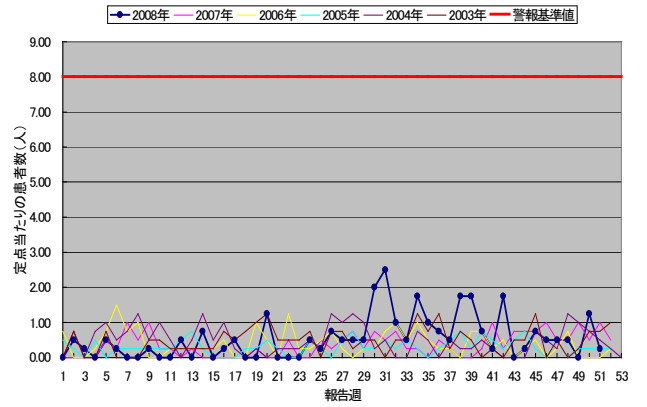
流行性耳下腺炎(和歌山県)



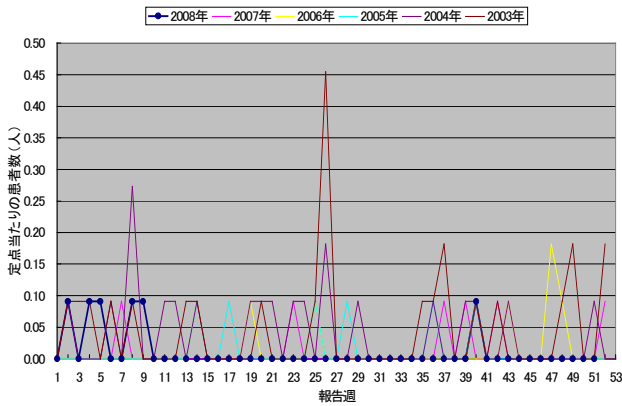
急性出血性結膜炎(和歌山県)



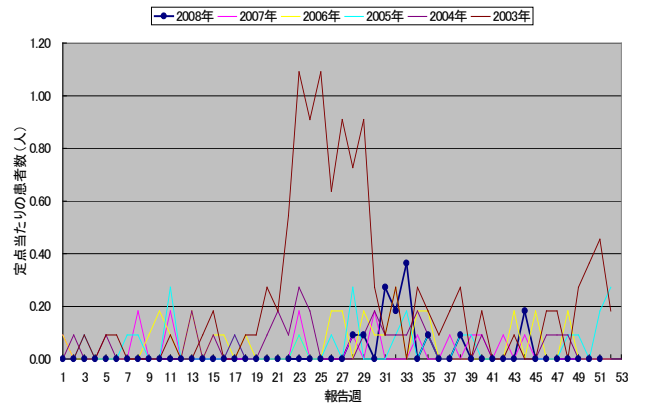
流行性角結膜炎(和歌山県)



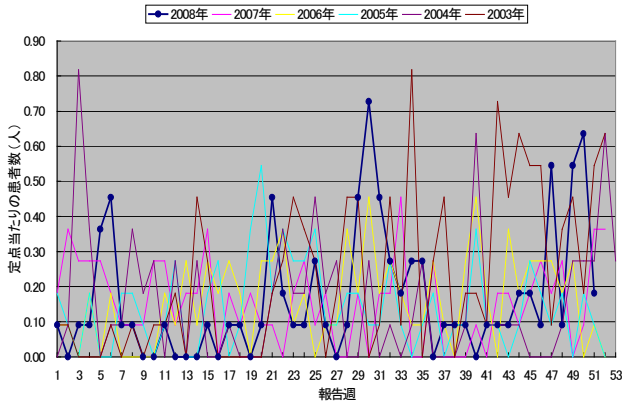
細菌性髄膜炎(和歌山県)



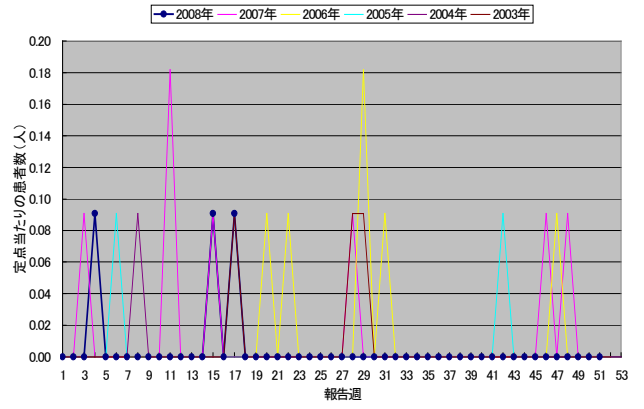
無菌性髄膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

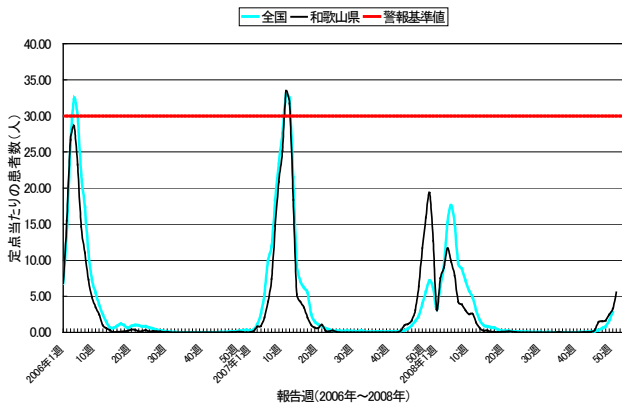


クラミジア肺炎(和歌山県)

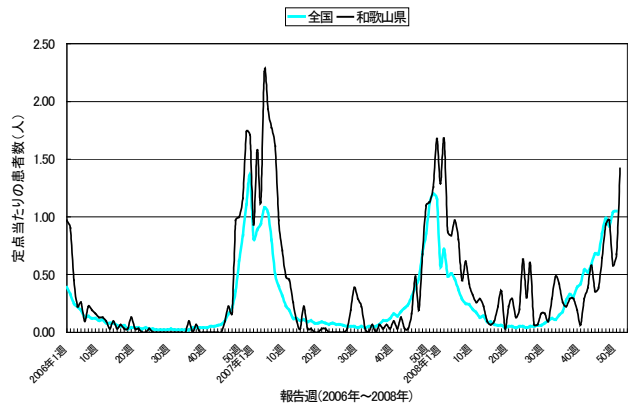


2. 患者数の推移 (全国と比較)

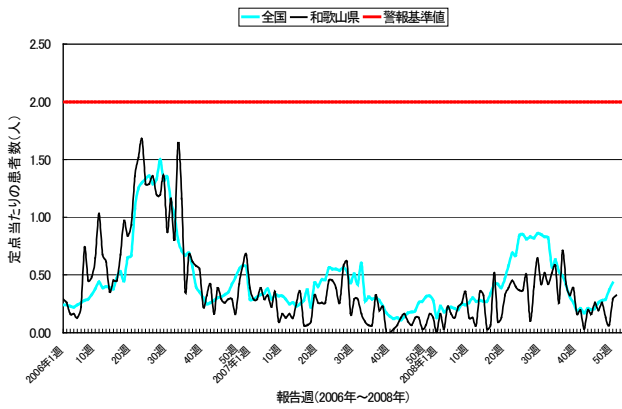
インフルエンザ



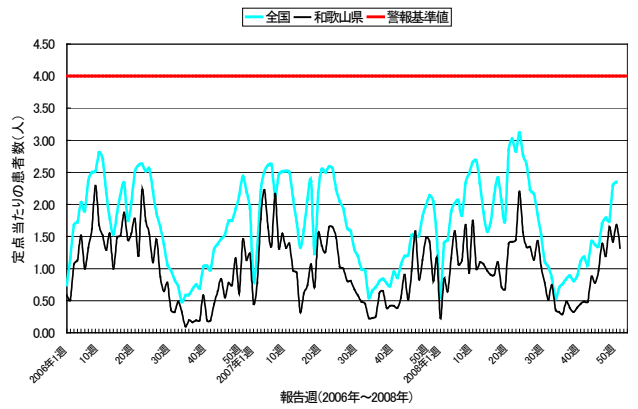
RSウイルス感染症



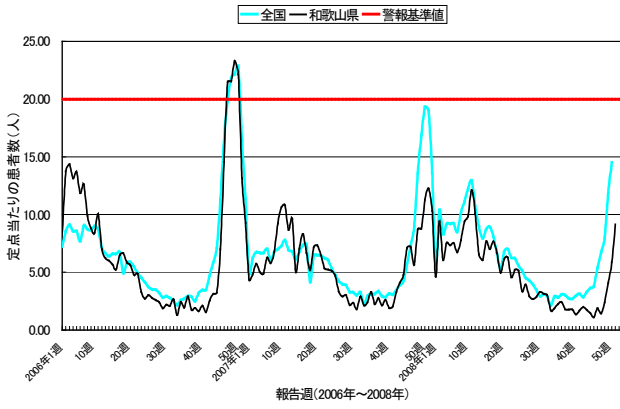
腺ウイルス感染症



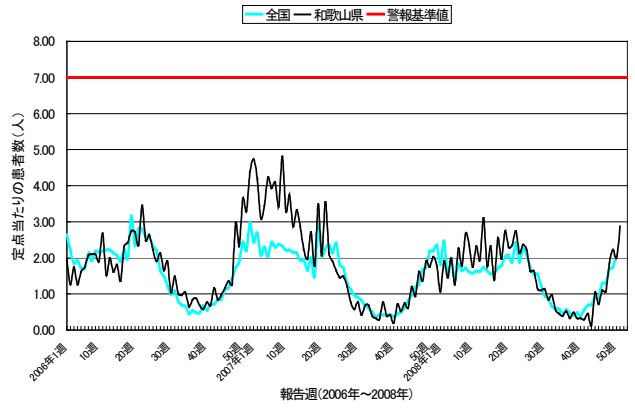
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



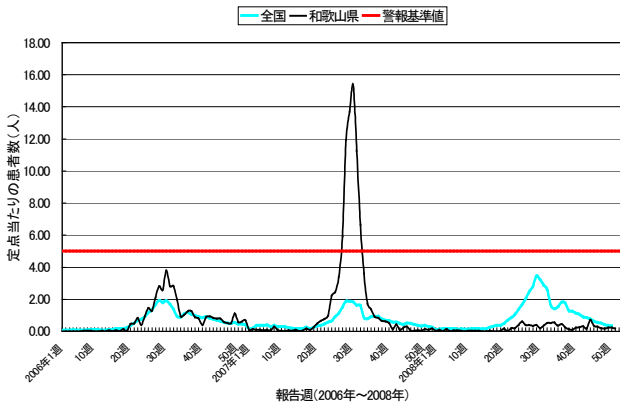
感染性胃腸炎



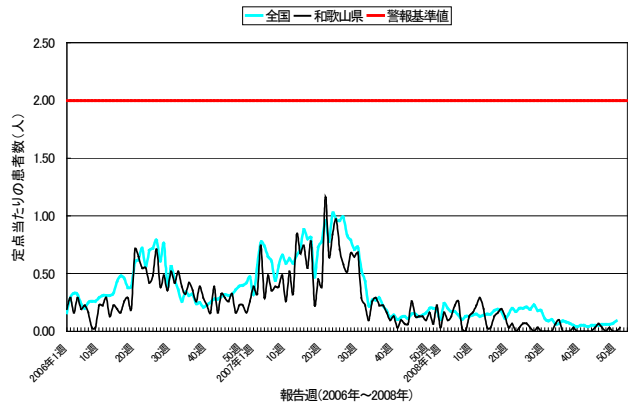
水痘



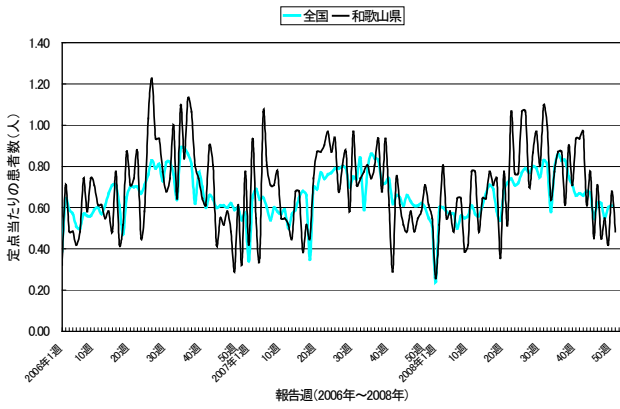
手足口病



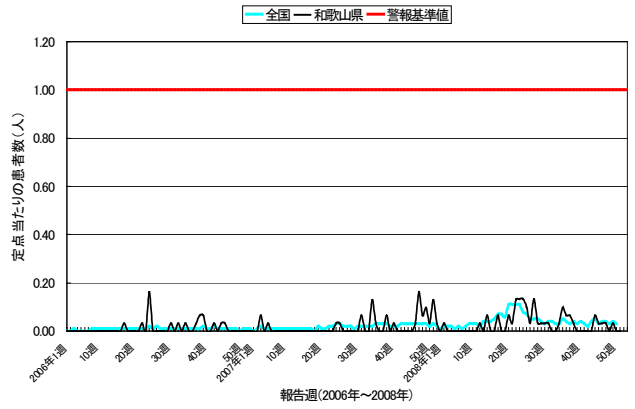
伝染性紅斑



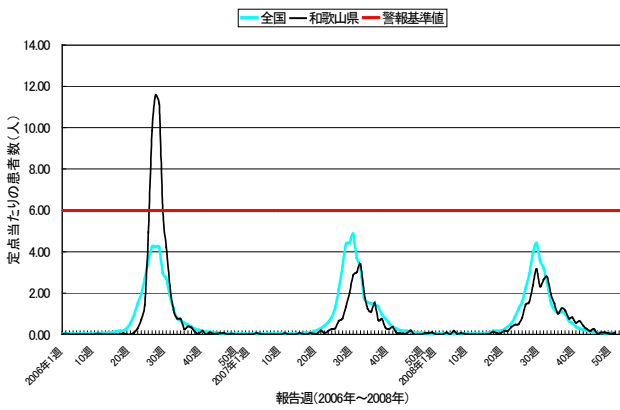
突発性発疹



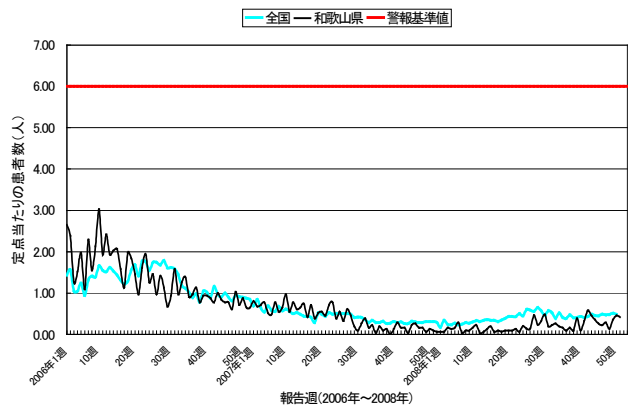
百日咳



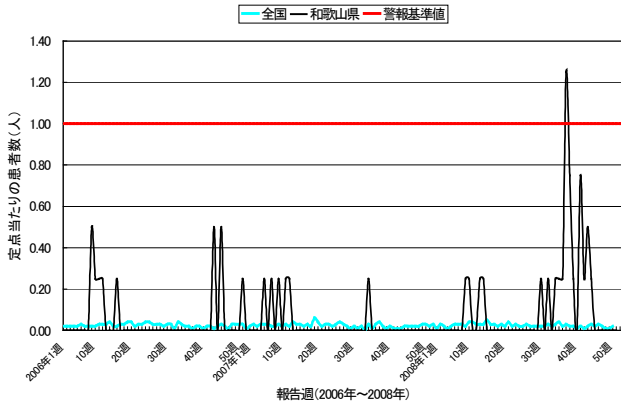
ヘルペギナ



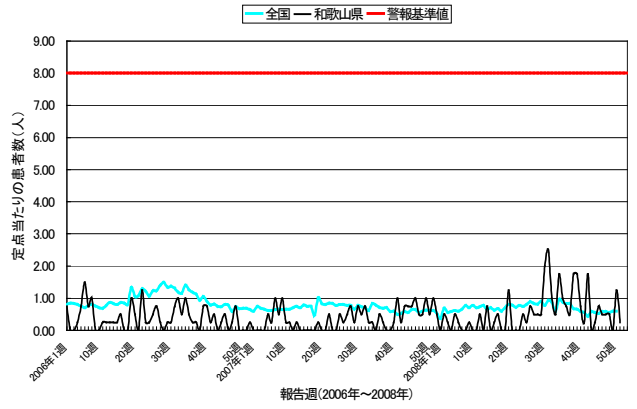
流行性耳下腺炎



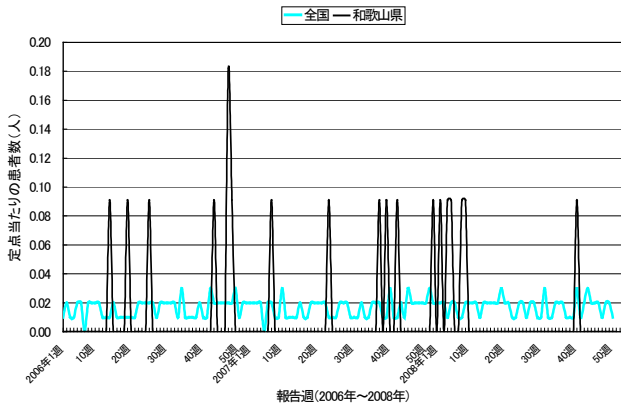
急性出血性結膜炎



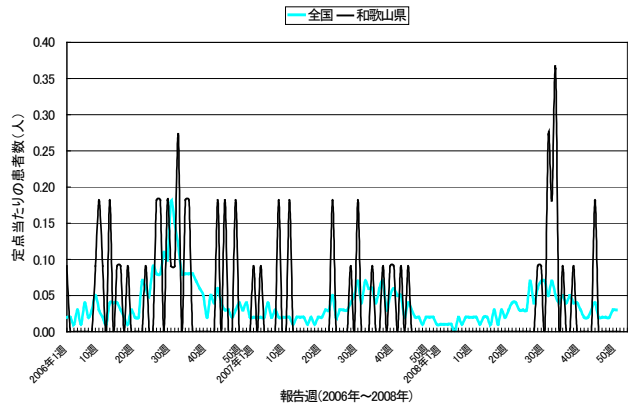
流行性角結膜炎



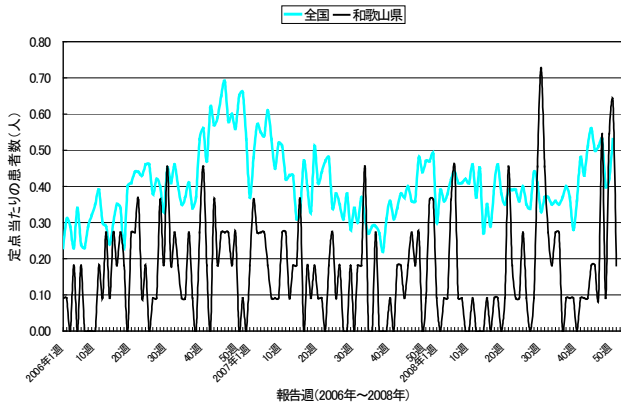
細菌性結膜炎



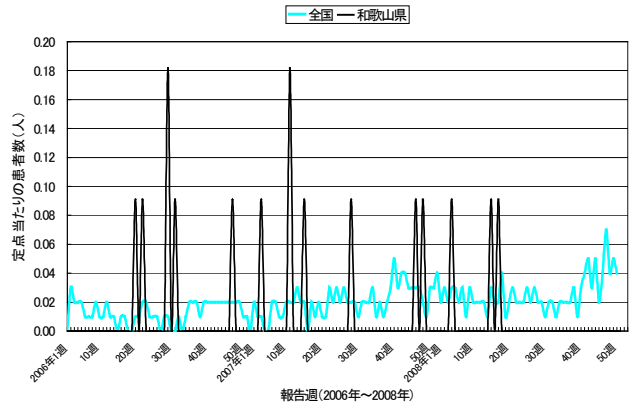
無菌性結膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



◆◆ 集計データ ◆◆

<全数把握対象感染症>

2008年第51週 保健所別の患者報告数 ()内は2008年累計

分類	感染症名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮 (串本)	
1類	エボラ出血熱											
	クリミア・コンゴ出血熱											
	痘そう											
	南米出血熱											
	ペスト											
	マールブルグ病											
2類	ラッサ熱											
	急性灰白髄炎											
	結核	0(286)	0(117)	0(25)	0(18)	0(27)	0(28)	0(20)	0(38)	0(13)		
	ジフテリア											
	重症急性呼吸器症候群 鳥インフルエンザ(H5N1)											
3類	コレラ											
	細菌性赤痢	0(1)			0(1)							
	腸管出血性大腸菌感染症	0(18)	0(5)	0(1)		0(2)	0(3)		0(5)	0(2)		
	腸チフス	0(1)			0(1)							
4類	バラチフス											
	E型肝炎	0(1)	0(1)									
	ウエストナイル熱											
	A型肝炎											
	エキノкокクス症											
	黄熱											
	オウム病	0(1)	0(1)									
	オムスク出血熱											
	回帰熱											
	キャサヌル森林病											
	Q熱											
	狂犬病											
	コクシジオイデス症											
	サル痘											
	腎症候性出血熱											
	西部ウマ脳炎											
	ダニ媒介脳炎											
	炭疽											
	つつが虫病	1(4)								1(4)		
	デング熱											
	東部ウマ脳炎											
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)											
	ニパウイルス感染症											
	日本紅斑熱	0(16)								0(3)	0(2)	0(11)
	日本脳炎											
	ハンタウイルス肺症候群											
	Bウイルス病											
	鼻疽											
	ブルセラ症											
	ベネズエラウマ脳炎											
	ヘンドラウイルス感染症											
	養しんチフス											
ポツリヌス症												
マラリア												
野兔病	0(1)										0(1)	
ライム病												
リッサウイルス感染症												
リフトバレー熱												
類鼻疽												
レジオネラ症	0(6)	0(3)		0(1)	0(1)			0(1)				
レプトスピラ症												
ロッキー山紅斑熱												
5類	アメーバ赤痢	0(5)	0(5)									
	ウイルス性肝炎	0(4)	0(2)	0(1)					0(1)			
	急性脳炎											
	クリプトスポリジウム症											
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0(1)	0(1)									
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0(1)		0(1)								
	後天性免疫不全症候群	0(5)	0(3)	0(1)					0(1)			
	ジアルジア症											
	髄膜炎菌性髄膜炎	0(1)	0(1)									
	先天性風しん症候群											
	梅毒	0(4)	0(1)					0(1)	0(2)			
	破傷風	0(1)	0(1)									
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症											
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											
	風しん	0(2)	0(2)									
麻疹	0(40)	0(23)	0(3)	0(2)		0(9)	0(2)	0(1)				

< 定点把握感染症（週報） >

10週分(2008年42週～2008年51週)の患者報告数(和歌山県) ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年42週	2008年43週	2008年44週	2008年45週	2008年46週	2008年47週	2008年48週	2008年49週	2008年50週	2008年51週
インフルエンザ	2	1	4	16	71	78	83	125	163	278
RSウイルス感染症	12	18	11	12	20	29	30	18	21	44
咽頭結膜熱	1	6	5	8	6	8	4	2	9	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	27	24	30	43	37	51	44	52	41
感染性胃腸炎	61	54	45	34	58	44	75	126	182	283
水痘	14	4	32	22	34	33	57	69	62	89
手足口病	10	5	22	11	9	6	5	7	7	5
伝染性紅斑	0	0	1	2	1	0	1	0	0	1
突発性発疹	30	19	24	14	22	14	17	13	21	15
百日咳	0	0	2	1	1	1	0	1	0	0
ヘルパンギーナ	13	8	5	8	1	3	3	2	1	3
流行性耳下腺炎	18	14	11	8	7	9	4	11	14	13
急性出血性結膜炎	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	7	0	1	3	2	2	2	0	5	1
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	1	2	2	1	6	1	6	7	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分(2008年42週～2008年51週)の定点当たり患者報告数(和歌山県) ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年42週	2008年43週	2008年44週	2008年45週	2008年46週	2008年47週	2008年48週	2008年49週	2008年50週	2008年51週
インフルエンザ	0.04	0.02	0.08	0.32	1.42	1.56	1.66	2.50	3.26	5.56
RSウイルス感染症	0.39	0.58	0.35	0.39	0.65	0.94	0.97	0.58	0.68	1.42
咽頭結膜熱	0.03	0.19	0.16	0.26	0.19	0.26	0.13	0.06	0.29	0.32
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.48	0.87	0.77	0.97	1.39	1.19	1.65	1.42	1.68	1.32
感染性胃腸炎	1.97	1.74	1.45	1.10	1.87	1.42	2.42	4.06	5.87	9.13
水痘	0.45	0.13	1.03	0.71	1.10	1.06	1.84	2.23	2.00	2.87
手足口病	0.32	0.16	0.71	0.35	0.29	0.19	0.16	0.23	0.23	0.16
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.03	0.06	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03
突発性発疹	0.97	0.61	0.77	0.45	0.71	0.45	0.55	0.42	0.68	0.48
百日咳	0.00	0.00	0.06	0.03	0.03	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.42	0.26	0.16	0.26	0.03	0.10	0.10	0.06	0.03	0.10
流行性耳下腺炎	0.58	0.45	0.35	0.26	0.23	0.29	0.13	0.35	0.45	0.42
急性出血性結膜炎	0.25	0.50	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	1.75	0.00	0.25	0.75	0.50	0.50	0.50	0.00	1.25	0.25
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.09	0.18	0.18	0.09	0.55	0.09	0.55	0.64	0.18
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2008年第51週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	278	122	41	10	17	22	21	22	21	2
RSウイルス感染症	44	10	17	4	0	5	3	0	5	0
咽頭結膜熱	10	3	3	0	0	0	0	4	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	8	○11	0	○9	1	2	9	1	0
感染性胃腸炎	283	132	48	17	○34	9	14	17	12	0
水痘	89	△40	15	5	6	1	0	△18	4	0
手足口病	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
突発性発疹	15	4	2	4	0	1	1	3	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	3	2	0	0	0	0	0	1	0	0
流行性耳下腺炎	13	3	1	0	0	5	0	2	2	0
急性出血性結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
流行性角結膜炎	1	1	-	-	-	-	-	0	-	-
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
マイコプラズマ肺炎	2	0	2	0	-	0	0	0	0	-
クラミジア肺炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-

2008年第51週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	5.56	8.13	6.83	1.67	5.67	4.40	7.00	3.14	7.00	1.00
RSウイルス感染症	1.42	1.11	4.25	1.00	0.00	1.67	1.50	0.00	2.50	0.00
咽頭結膜熱	0.32	0.33	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.32	0.89	○2.75	0.00	○4.50	0.33	1.00	2.25	0.50	0.00
感染性胃腸炎	9.13	14.67	12.00	4.25	○17.00	3.00	7.00	4.25	6.00	0.00
水痘	2.87	△4.44	3.75	1.25	3.00	0.33	0.00	△4.50	2.00	0.00
手足口病	0.16	0.56	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
突発性発疹	0.48	0.44	0.50	1.00	0.00	0.33	0.50	0.75	0.00	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.10	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.42	0.33	0.25	0.00	0.00	1.67	0.00	0.50	1.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
流行性角結膜炎	0.25	0.33	-	-	-	-	-	0.00	-	-
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	0.18	0.00	2.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-

和歌山県感染症情報（WIDR）2008年第51号

発行日：平成20年12月24日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生动向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。